




物語を読んで、感想文を書こう。

めあて

友達と感想文を読み合い、よいところを見つけよう。

●感想文を書くための三つのコツ

 <p>コツ一 物語の内ようを読み取る。</p>
 <p>コツ二 「初め」「中」「終わり」の組み立てで書く。</p>
 <p>コツ三 思ったことや感じたことを表す言葉を使う。</p>

【よいところ見つけのポイント】

- ・ 題名
- ・ 書きだし
- ・ 引用
- ・ 体験
- ・ 思ったことや感じたことを表す言葉
- ・ 理由
- ・ 例

●友達と読み合おう

- ① グループで全員分読み合う。
- ② 読んだら、よいところをふせんに書く。(一人分ずつ)
- ③ ①②が終わったら、②のふせんをもらい、自分のワークシートにはる。
- ④ 友達の感想を読む。

●初めに書いた感想と読みくらべよう

- (1) 初めに書いた感想と読みくらべる。
 - (2) 学習をふり返る。
- + 題名のくふう
 - + 書きだしのくふう
 - + 組み立て「初め」「中」「終わり」
 - + 感想の言葉
 - + 感想の深まり

【9 / 9 時間目 指導略案】 使用するワークシート「三つのお願い」⑨
本時のねらい

感想文を読み合い相互評価させ、初発の感想と比べ学習を振り返らせる。

1 前時までの学習を振り返り、本時のめあてを確かめる。

- 感想文を書くための三つのコツを使って感想文を書いたことを確かめる。
- ※ 三つのコツの提示物に印を付けると児童にも分かりやすいと思います。
- ワークシート⑨を配り、記名させる。
- 本時は、完成した感想文を読み合い、お互いの感想文のよいところを見つけることを知らせる。

2 友達と感想文を読み合い、相互評価する。

- 付箋を配布し、ワークシート⑨の【よいところ見つけのポイント】を読ませる。
- ※ 【よいところ見つけのポイント】(ワークシート⑨を拡大したもの)を提示します。
- ※ 間違い探しではなく、よいところを探そう伝えます。
- ① 四人程度のグループで、読み合わせる。
- ② 読んだら、付箋に感想を書かせる。
- * 大きめの付箋に一人分ずつ書かせます。記名もさせます。
- ③ 友達が書いた付箋を自分のワークシート⑨に貼らせる。
- ④ 友達の感想を読み、自分の感想文のよさに気付かせる。
- ※ 時間があれば、グループ以外の友達の感想文を読む時間をとるとよいでしょう。

評価 友達の感想文を読み、それに対する感想を書こうとしている。(関)

理由を挙げて、友達の感想文のよさについてまとめている。(読工)

3 自分が書いた初発の感想と読み比べる。

- 文章量の増加だけでなく、感想の深まりや、題名や書き出しの工夫、使用語彙の増加などに着目させる。
- 読み比べての感想をワークシート⑨に書かせる。
- ※ 読み比べての感想は、単元全体の学習の振り返りにもなります。
- ※ 時間があれば、何人かに発表させます。

4 本時の学習の振り返りをする。

- ワークシート⑨で自己評価をさせる。